

# 知られざるロシアの世界

～ ロシアを知り尽くした男たちが語る、おもロシア ～

ここでしか聞けない、元外交官、商社マン、ジャーナリストが学生に語る、ロシア体験談！！

日時： 11月29日(土) 14:00-17:30

場所： 聖心女子大学 2号館 2階 25番教室

参加費： 学生無料、 後援団体の方 1000円、 一般の方 1500円



お申込みは左の QR コードから、もしくは団体メールアドレスに  
氏名・所属・質問したいことを載せてご連絡下さい。

団体メールアドレス：[jrsc.contact@gmail.com](mailto:jrsc.contact@gmail.com)

※学生優先の催し物になりますので、参加人数によっては社会人の参加をお断りすることがあります。ご了承下さい。

## スケジュール

14:00～ 日本ロシア学生会議 活動報告会

15:00～ 登壇者によるロシア体験談

16:45～ 全体質疑応答

18:00～ 別会場にて懇親会（希望者のみ：参加費 3000 円）

今年の夏に開催した、ロシア人との  
学生会議の様子をお伝えします



## 日本ロシア学生会議とは？

日本とロシアの相互理解、ロシア情報の発信を目的とした学生団体です。  
詳細はホームページをご覧ください。 <http://jrsccontact.wix.com/jrsc>  
(右の QR コードからもアクセスできます)



## ★パネリスト紹介★

### 河東 哲夫(かわとう あきお)氏



早稲田大学商学科大学院非常勤講師・元在ウズベキスタン大使

1947年生まれ。ブレジネフ死去、ゴルバチョフ書記長就任、1991年のクーデターとソ連崩壊、1993年の議会砲撃等、ソ連・ロシア現代史上の重要な出来事を現地で目撃した唯一の日本外交官。ソ連、ロシアの他にウズベキスタン、米国、西独、スウェーデン等に在勤。2004年退職後、日本政策投資銀行設備投資研究所上席主任研究員、東京大学客員教授、早稲田大学客員教授等を歴任。現在は多言語のオピニオン・サイト「www.japan-world-trends.com」で、言論活動を展開。

主要著書「ロシアにかける橋」(かまくら春秋)、「外交官の仕事」(草思社)、「米中ロシア——虚像に怯えるな」(草思社 2013年)、2014年11月には「ワルの外交」(草思社)刊行を予定

### 酒井 明司(さかい さとし)氏



1950年生まれ、1973年に三菱商事(株)へ入社、1974年～1976年 London と Moscow にてロシア語の研修を受ける。その後、主にプラントビジネスを経て1986年～1990年、1996年～2002年の2度に亘り Moscow に駐在。現在 ロシア天然ガス事業部のシニアアドバイザーとして勤務。証券アナリスト検定会員。

著作、掲載論文：『ロシアとガスパイプライン』東洋書店 2010年、「二つの顔のガスプロム」(2011年1月『石油・天然ガスレビュー』/石油・天然ガス金属鉱物資源機構)他

### 石郷岡 建 (いしごおか けん)氏



1947年東京生まれ。国立モスクワ大学物理学部天文学科卒業。74年毎日新聞社に入社。横浜支局、東京本社社会部を経て、外信部へ。カイロ中東特派員、ジンバブエ・アフリカ特派員、ウィーン東欧特派員、モスクワ支局ソ連・ロシア特派員(2度勤務)、専門編集委員(論説室兼務)。日本大学総合科学研究所教授、同大学国際関係学部非常勤講師など。現麗澤大学非常勤講師。著書は『ソ連崩壊 1991』(アジア太平洋賞、書苑新社)ほか、『ウラジーミル・プーチン 現実主義者の対中・対日戦略』(東洋書店)、『論点整理 北方領土問題』(東洋書店)、『ユーラシアの地政学』(岩波書店)、『ルポ・ロシア最前線』(三一書房)など。

## 会場案内図

### 周辺案内図



- 東京メトロ日比谷線「広尾駅」  
(2番「天現寺橋(聖心女子大学)方面」出口)下車  
広尾商店街(散歩通り)を通り 約3分
- JR 渋谷駅東口または恵比寿駅より都バス  
「日赤医療センター前」行 終点「日赤医療センター前」下車 約3分
- JR 品川駅より都バス「新宿駅西口」行「広尾橋」下車 約4分
- JR 目黒駅より都バス「千駄ヶ谷駅」、「新橋駅」行

後援：ユーラシア研究所、日本ウラジオストク協会、NPO 日ロ交流協会